

## 令和3年度 事業計画(案)

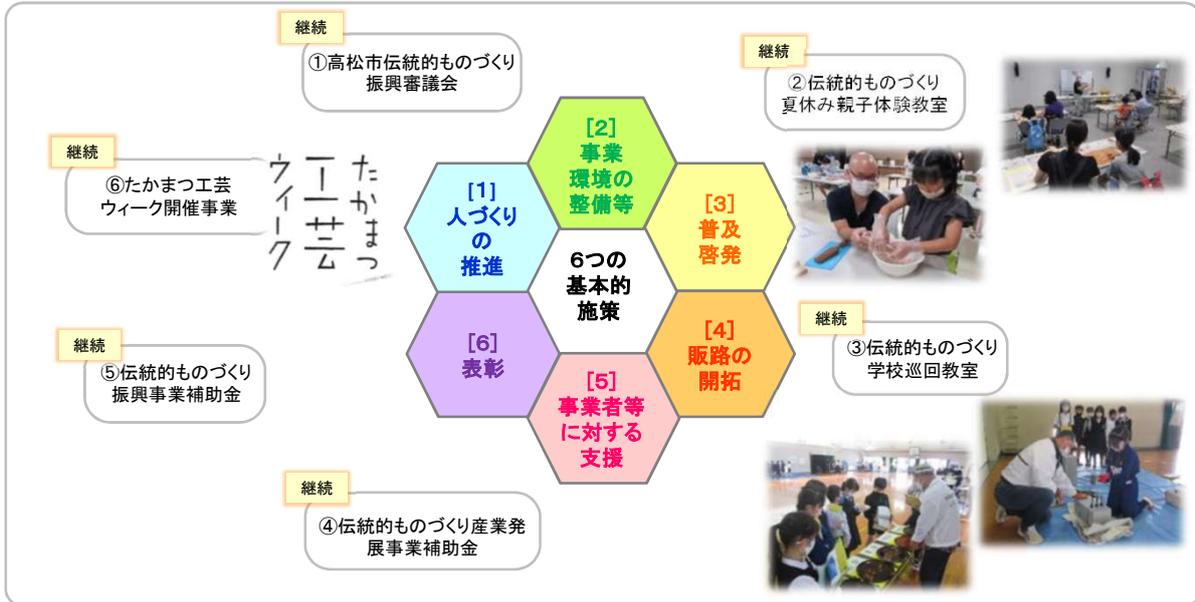
令和3年2月26日(金)  
令和2年度第3回高松市伝統的ものづくり振興審議会



### 目次

- 1 令和3年度の取組内容一覧(案)
- 2 事業経過表
- 3 令和3年度各事業内容(案)
  - (1) 高松市伝統的ものづくり振興審議会
  - (2) 伝統的ものづくり夏休み親子体験教室
  - (3) 伝統的ものづくり学校巡回教室
  - (4) 伝統的ものづくり産業発展事業補助金
  - (5) 伝統的ものづくり振興事業補助金
  - (6) たかまつ工芸ウィーク開催事業負担金

# 1 令和3年度の取組内容一覧(案)



# 2 事業経過表

R3案	事業項目	施策						令和2年度	令和3年度
		①	②	③	④	⑤	⑥		
1	高松市伝統的ものづくり振興審議会	-	-	-	-	-	-	○	○
2	伝統的ものづくり夏休み親子体験教室	-	-	○	-	-	-	○	○
3	伝統的ものづくり学校巡回教室	-	-	○	-	-	-	○	○
4	伝統的ものづくり産業発展事業補助金	○	○	○	○	○	-	○	○
5	伝統的ものづくり振興事業補助金	○	○	○	○	○	-	○	○
6	たかまつ工芸ウィーク開催事業負担金	-	-	○	○	○	-	○	○

### 3 (1)高松市伝統的ものづくり振興審議会

**【概要】**

伝統的ものづくり振興事業の具体的な施策を実施するに当たり、公平性・透明性の観点から協議・評価を行うため、有識者等で構成した「審議会」を設置。国、県、関係機関をオブザーバーとして、情報共有・アドバイスをいただいている。

**【令和3年度事業(案)】**

伝統的ものづくり振興事業補助金の審査、普及啓発、販路の開拓、伝統的ものづくりの事業者等に対する支援等に向けた具体的な取組について議論いただく。原則、WEB会議システムを利用した開催とする。

回	予定	審議内容
1	6月	・令和2年度事業決算報告 ・令和3年度事業予算報告 ・高松市伝統的ものづくり振興事業補助金審査
2	8月	・令和2年度高松市伝統的ものづくり振興事業補助金 成果発表 ・令和4年度事業計画(案)
3	2月	・令和3年度事業報告 ・令和4年度事業計画(案)

### 3 (2)伝統的ものづくり夏休み親子体験教室

**【概要】**

親子で地域の歴史と合わせて発達した高松市の伝統的ものづくりの理解と関心を深める普及啓発を目的とし、講師を招いて伝統的ものづくりを実体験できる機会を提供する。また、子どもの夏休みの宿題にも活用できるような内容とするよう検討する。

**【令和3年度事業(案)】**

番号	コース内容(案)
1	讃岐かがり手まり「まきまき」体験
2	楽しい！組手障子体験
3	松を知ろう！黒松の苔玉づくり体験
4	菓子木型で和三盆干菓子を作ろう体験
5	保多織でコサージュを作ろう体験
6	讃岐のり染め 藍染めハンカチづくり体験

**【周知方法】**

広報高松、本市ホームページ、マチマチなどのSNS等を活用して周知

**【応募方法】**

電子メールにて申し込み受付  
抽選にて決定

**【定員】**

各15組×6コース×2(午前・午後)=180組



### 3 (3) 伝統的ものづくり学校巡回教室

#### 【概要】

市内の小中学校より希望調査をとり、希望のあった学校に伝統的ものづくりに携わる職人を派遣し、体育館等に3分野(香川漆器・庵治石・盆栽)のブースを設置して、児童・生徒に作業風景や作品を見せ、伝統工芸に関する話を聞いたり、質疑応答を行う場を設ける。

平成29年度までは児童・生徒1人につき作品を一つ作成していたが、より多くの児童・生徒に参加してもらうため、平成30年度から、職人の方の話を聞いたり、作業の様子や作品を実際に見てもらった内容へと変更して実施しており、令和3年度も同様の内容にて実施予定である。

#### 【目的】

次代を担う子どもたちが伝統的ものづくりについての理解と関心を深めるとともに、高松の歴史に根差した伝統的ものづくりに関する教育の推進、自分の住んでいる都市に対しての「誇り」や「愛着心」の醸成に寄与することを旨とすると共に、伝統的ものづくりの普及啓発・人づくりの推進も併せて目指す。

#### 【(参考)令和2年度】

	訪問校	学年	人数(人)
1	三溪小学校	4	70
2	木太小学校	6	87
予定	附属高松中学校	2	105
	合計		262



### 3 (4) 伝統的ものづくり産業発展事業補助金

#### 【内容】

本市の伝統的ものづくり産業の産地組合(事業協同組合)が実施する、販路開拓・人材育成など、伝統的ものづくりの振興に寄与する取組に対し補助金を交付する。

#### 【補助対象品目】

○石材、漆器

#### 【補助対象事業者】

○事業協同組合

(例) 石材: 讃岐石材加工協同組合、協同組合庵治石振興会、庵治石開発協同組合  
漆器: 香川県漆器工業協同組合

#### 【補助対象事業】

①プロモーション・販路開拓事業 ②人材育成事業 ③技術・技法伝承事業 ④新商品開発事業

#### 【補助金負担割合】

○事業費全体: 組合・・・2/5 高松市・・・3/5

※市負担補助金の2/3を県が負担

○県・市合わせた上限額

1品目当たり3,000千円

= 香川県 2,000千円 + 高松市 1,000千円

○補助金合計額

3,000千円 × 2品目(漆器・石材) = 6,000千円

※負担割合のイメージ(補助対象事業費が5,000千円の場合)

	組合	市	県	計
負担額	2,000千円	1,000千円	2,000千円	5,000千円
負担割合	2/5	1/5	2/5	

### 3 (5)伝統的ものづくり振興事業補助金

#### 【概要】

伝統的ものづくりの技術や素材を活用し、伝統的ものづくり事業者及び関係団体等が取り組む販路開拓や担い手育成、ブランド力向上に係る事業に対し、費用の一部(上限額50万円、補助率は総事業費の1/2以内)を補助することにより、自主的な活動の促進や事業者の事業環境の整備を図り、伝統的ものづくりの振興に繋げることを目的とする。

#### 【補助内容】

補助対象事業	内容	補助率	上限額
販路開拓事業	伝統的ものづくりに係る製品の販路の開拓のために、市外で開催する展示会、小売店等での出店・PR事業	1/2以内	500千円
担い手育成事業	伝統的ものづくりに従事する者又は従事しようとする者の経営力及び技術力向上又は技術修得に資する事業(参加・主催を問わない。)		
ブランド力向上事業	現代生活に適応した新しい形式の伝統的ものづくりに係る製品の開発及び外部専門家等を活用したブランド力向上事業		

#### 【改善点】

- (1) 申請書や計画書、報告書等の様式を変更することにより、事業成果目標を明確化し、その達成に向けて取り組むよう、申請者に対する動機付けを行う。
- (2) 事業採択時に、伝統的ものづくり振興審議会の委員の皆様からの意見や助言を付し、事業効果を高めるようにするとともに、成果発表時にも今後の展開等に対して頂いた助言を取りまとめ、事業者にフィードバックする。

### 3 (6)たかまつ工芸ウィーク開催事業負担金

#### 【事業目的】

本市の伝統及び文化に培われてきた特色ある伝統的工芸品を始めとする工芸品について、事業者や関係団体、自治体等が協力して、展示や販売、ワークショップ等のイベント等を開催する期間を設けることで、高松を工芸の発信地として広く内外にアピールするとともに、伝統的ものづくりの事業者間の繋がりを作ることを目的とする。

#### 【開催時期(予定)】

令和3年10月～11月頃  
 (参考)令和2年10月8日(木)～11月8日(日) 32日間  
 令和元年10月18日(金)～11月4日(月・祝) 18日間



#### 【事業内容(案)】

- (1) 伝統的ものづくりの展示・販売  
市の施設での展示及び、民間店舗での工芸品の販売
- (2) イベントの開催  
伝統的ものづくりの周知や次世代育成・販路拡大を目的とした販売会等のイベントを開催する。
- (3) 広報活動の統一化  
リーフレット、ホームページを作成し、市内の協力店舗の情報を一体的に発信することで、工芸ウィークの認知度向上を図る。

※令和2・3年度は、業者との連携体制構築や観光客受入体制の強化・市民の間での盛り上がりにも主眼をおいた形で継続して実施することで、市内外への事業の定着化を狙う。